平成 25 年度 南魚沼郡市生徒指導部 活動報告

部長 佐藤 理仁

1 研究主題

保護者・地域との連携を図る生徒指導の在り方

2 研究の概要

南魚沼郡市教育振興会では、郡市小学校教育研究会と郡市中学校教育研究会があるが、生徒指導に関しては小中が連携した合同の取組を行っている。また、外部機関の南魚沼地区学校警察等連絡協議会と連携し、地区内の生徒指導にかかわる状況の共有を図っている。そのことを通して、上記の研究主題に基づき、連携・協働の生徒指導を推進している。

3 研究の実際

5月 1日(水) 学警連所属長会議

5月 2日(木) 南魚沼郡市小(中)学校教育振興会 生徒指導部会

○ 本年度生活・生徒指導担当者顔合わせ、今年度の方針についての確認

6月11日(火) 生徒指導部会並びに学警連所属長会議

現状把握南魚沼警察署 交通課 生活安全課

- 南魚沼児童・障害者相談センター
- 中学校区の小中情報交換・情報交換

郡市の4地区に分かれて、各校の事案等について情報交換を行った。

11月28日(木) 生徒指導部会並びに学警連担当者会議

〇 現状把握

南魚沼警察署 交通課 生活安全課

○「保護者・地域との連携を図る生徒指導の在り方」 講師:上越市立城西中学校 教頭 五十嵐 守男 様

上越市の「青少年育成会議」の取組や「城西中学校区子どもを育てる会」 の取組が紹介され、学校と地域が連携した健全育成の在り方について学ぶ ことができた。

4 成果と課題

今年度も、最初に学警連所属長会議を行った。その後、学警連担当者会議と同日に、小中合同の 生徒指導部会を開催し、情報交換や研修会を行った。

平成25年11月28日(木)に実施した会議では、上越市城西中学校教頭、五十嵐守男様より、 上越市の「青少年育成会議」の取組や「城西中学校区子どもを育てる会」の取組が紹介され、学校 と地域が連携した健全育成の在り方についてについて、具体的に学ぶことができた。

今後も、それぞれの地域性を活かして小中・保護者・地域が連携して青少年育成に取り組むことができるよう、協議や研修を進めていく。